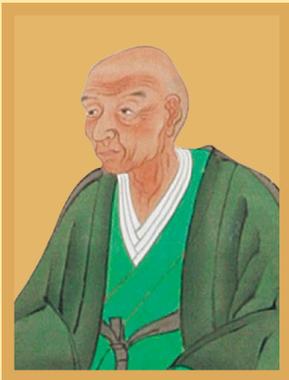


大槻玄沢・磐溪・文彦



大槻玄沢

蘭学界の第一人者

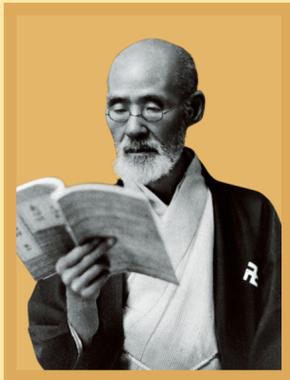
一関生まれの蘭学者。オランダから伝わった西洋の学問(蘭学)を研究。「鎖骨」という言葉を作り、「ビール」を初めて日本に紹介したのは彼！



大槻磐溪

蘭学の家に生まれた漢学者

玄沢の次男。抜群の文章力で人々を魅了。黒船来航、戊辰戦争に立ち向かう。好奇心が強く、チマタで話題の記事を集めたスクラップ帳を作る！



大槻文彦

国語辞典を作った男

磐溪の三男。日本初の近代的国語辞典『言海』をつくる。明治という新たな時代に「国語」の確立を強く意識した男。『言海』の猫の説明文には、あの芥川龍之介も注目！

令和4年

1/15(土) - 3/6(日)

[無料入館日] テーマ展初日の1月15日(土)

一関市博物館

ICHINOSEKI CITY MUSEUM

〒021-0101 岩手県一関市巖美町字沖野々215番地1 TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006 https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/

【開館時間】 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 【休館日】 毎週月曜日 但し祝日の翌日は開館し翌日が休館 【入館料】 一般 300円(240円) 高校生・大学生 200円(160円) 中学生以下無料

※()内は団体(20名以上)割引料金 ※次の方々の入館料は免除となります ①障がい者・介護者の方(障がい者手帳等を提示願います) ②65歳以上の一関市民の方(年齢・住所が証明できるものを提示願います) 新型コロナウイルス感染症への対応等により、変更となる場合があります。最新の情報は、当館ホームページまたはお電話にてご確認くださいませうお願いいたします。

講演会 (参加無料、要申込)

2月26日(土) 13:30~15:00

「大槻磐溪の貼り交ぜ帳『塵積成山』の魅力」

講師 岡部幹彦氏(元文化庁主任文化財調査官 公益財団法人江川文庫理事)

定員 50名 ※ただし状況により、人数制限や中止の可能性あります。

申込先 一関市博物館(TEL 0191-29-3180)

展示解説会 (入館料が必要です、申込不要)

1月16日(日)11:00~、13:30~、2月6日(日)11:00~、13:30~

各40分程度 ただし状況により人数制限や短縮の可能性あります。